

Half Million Challenge

■開催日：10月11日 ■会場：フェスティカサーキット瑞浪 ■天候：晴れ / DRY

TONE

賞金総額 50 万円をかけた レンタルカートのスプリントレース開催 !!



初の試みとなる賞金総額 50 万円をかけたレンタルカートのスプリントレース「Half Million Challenge」が 10 月 10～11 日の 2 日間、フェスティカサーキット瑞浪で開催された。

レンタルカートイベントでは、M4 カートレースに代表されるように複数人でチームを組み戦う耐久イベントが多いが、今回は個人で戦うスプリント戦となる。

まず、土曜日に一般参加枠に応募した選手により、日曜日の決勝イベントへ参加する選手 17 名を決める予選会が行われ、予選を勝ち抜いた 17 名が、イベント賛同施設から選抜された推薦枠出場の 33 名と合流し、日本一を競うというレースフォーマット。

土曜日・日曜日ともに、タイムトライアルの結果により 1 位：A 組、2 位：B 組、3 位：C 組、4 位：D 組、5 位：A 組…と組分けされ、予選ヒートは A × C といったように総当り戦。一人 4 ヒートの出走となるため、土曜日から参加している選手

は 2 日間で 8 ヒート以上を走行することとなる。

土曜日は、台風の影響もあり雨風が強い中での開催となったが、最後のディビジョン 2 レース開催の頃には雨も上がり、日曜日の好天を予感させた。

日曜日は、朝から青空が広がる爽やかな天候となり、予選から熱いバトルが展開される。午後 2 時過ぎまで続いた予選の結果、決勝へ勝ち残った 20 名によって、ファイナルレースが行われた。

このファイナルで接近戦を展開したのは、各地のレンタルカートイベントで名を馳せる金沢太景と久保誠。スタートから金沢がトップを守り続けるが、終盤に満を持したように久保がトップを奪うと、以降は金沢の攻勢をしのぎぎり僅差で逃げ切り。初代 Half Million 王者となった。

イベントは早くも来年の開催を望む声が聞かれるなど、好評のうちに幕を閉じた。

